



愛知に暮らす
学齢超過の外国人青少年たち
と大学生とのワークキャンプのようす(小島ゼミ)



授業のようす(大阪・天満中)

夜間中学の映画「こんばんはⅡ」から、
**公立夜間中学などの多様な教育の
機会の必要性を考えるシンポジウム**

参加費
無料

2019年**6月30日(日)** 13:30-16:30

場所：愛知淑徳大学 星が丘キャンパス55A (東山線星が丘駅から約300m)

※当日は学内の駐車場の利用はできませんので、公共交通機関をご利用ください

公立夜間中学のドキュメンタリー映画をつくった監督、多様な教育の機会の重要性について取り組む馳浩衆議院議員(元文部科学大臣)をお招きして、東海地域にはどんな学び舎が必要か、映画をみながら参加者の皆さんと一緒に考えます。

当日は、フィリピン語、ポルトガル語、英語での逐語通訳もあります。

I部 上映会とトーク

夜間中学の映画「こんばんはⅡ」
監督 森康行氏

1950年静岡県生まれ。
1978年、短編の文化映画
『下町の民家』(東京都の制作)
で初監督。以後、数多くの記録
映画を生み出すと共に、テレビ・
ドキュメンタリーの演出をてがけ
ている。



II部 一緒に考えよう

講演 全国での夜間中学開設の
必要性と多様な教育の機会
の重要性

衆議院議員 馳浩氏

指定発言

NPO法人トルシーダ 伊東浄江氏
意見交換



主催：愛知淑徳大学小島祥美研究室 共催：基礎教育保障学会
本シンポジウムは、JSPS科研費JP17K04715の助成を受けて実施しています

定員200人(申込順)

＜お問い合わせ先＞

kojimazemi.asu@gmail.com



申込専用フォーム⇒

052-783-1549

